保護者アンケート集計結果（高森台小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。

◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
調査対象	高森台小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、高森台小学校に通学する予定の児童の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	229人	―
Home&School通知数	318人	―
回答数	125人	42人
回答率	39.3%	―

◆報告書に使用されている略語の説明

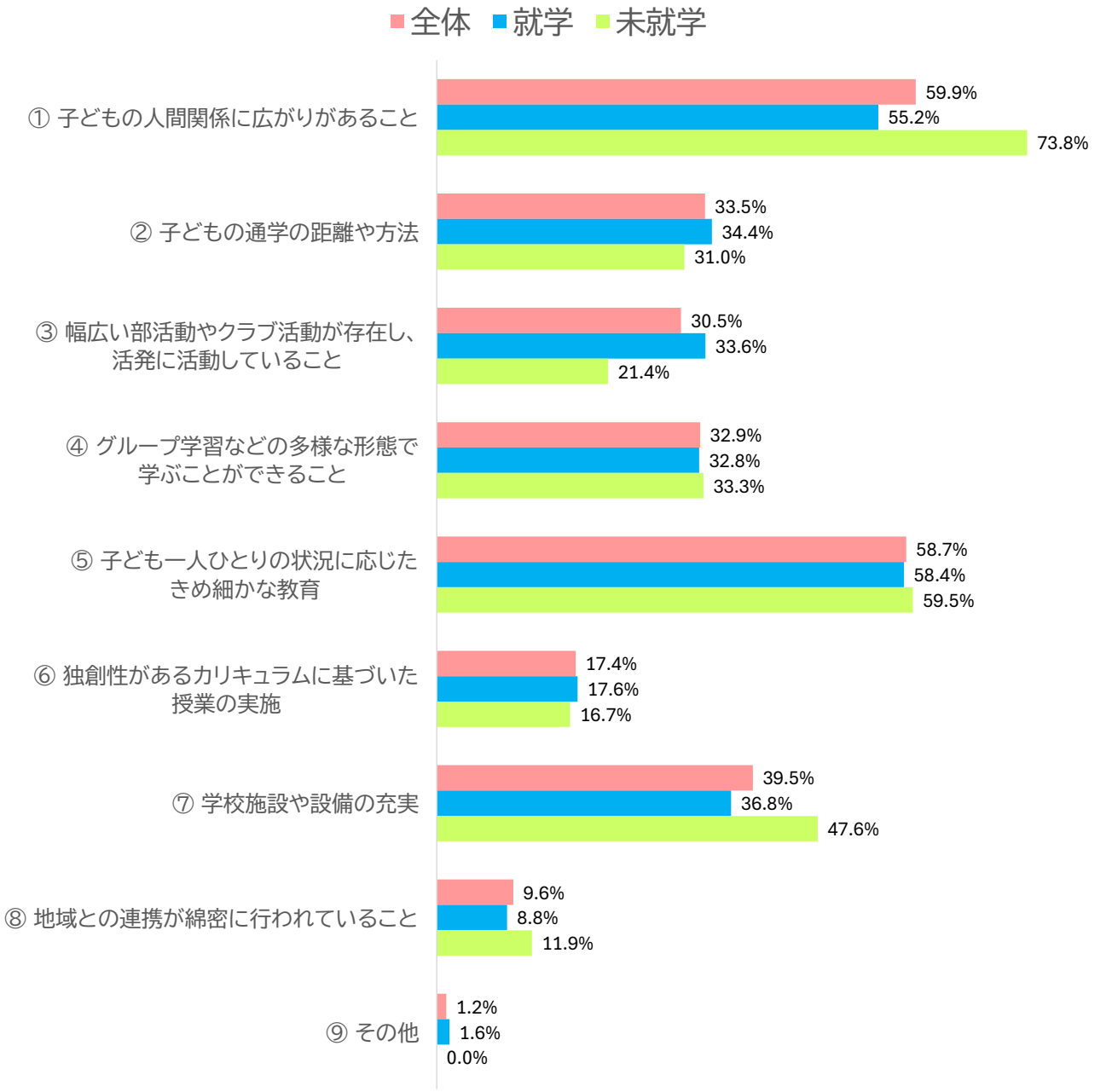
「就学」は、高森台小学校に通っている児童の保護者の回答

「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、高森台小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

1	子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が多くなっています。



「⑨ その他」の回答

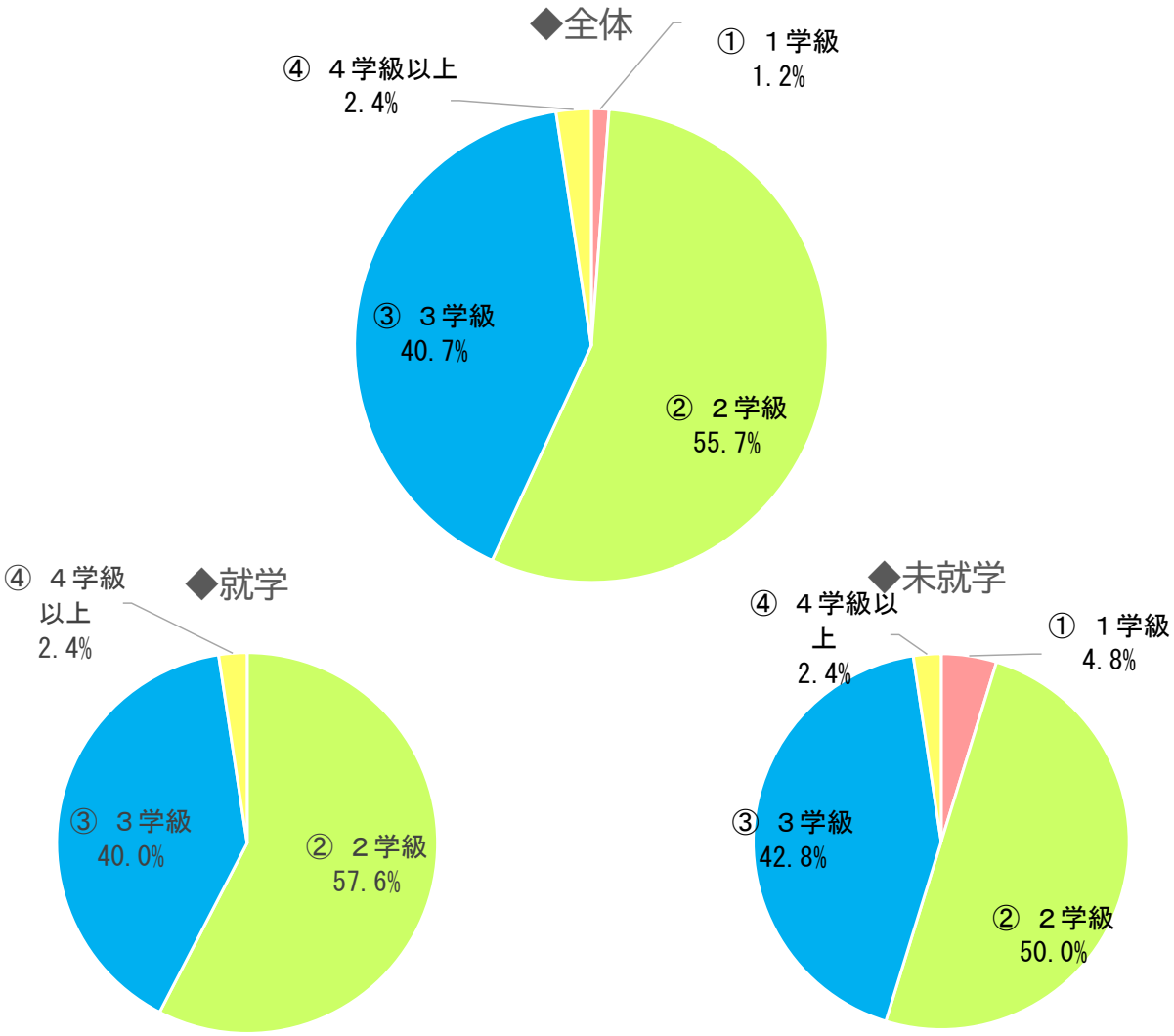
◆就学児

・先生の意識改革が必要。　時代にあった認識と教育の仕方。

・保護者と学校との信頼関係

2	1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

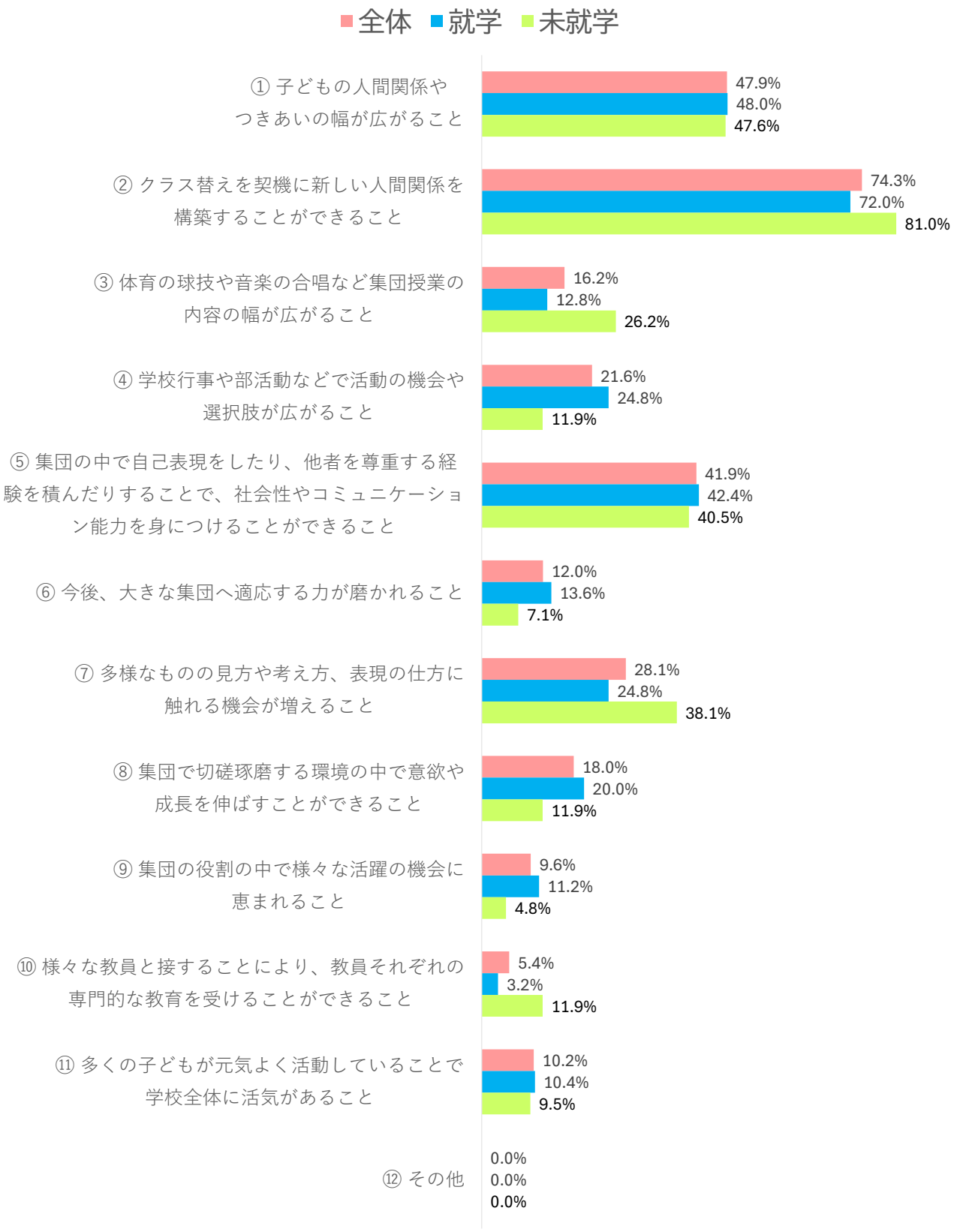
●回答結果の概要
ほとんどの方が複数学級を望ましいと考えており、「② ２学級」を望む割合が一番多くなっています。「① １学級」を望んでいる方は「未就学」のみで4.8％となっています。



3	各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることについて、次の項目から選択してください。（3つまで）

●回答結果の概要

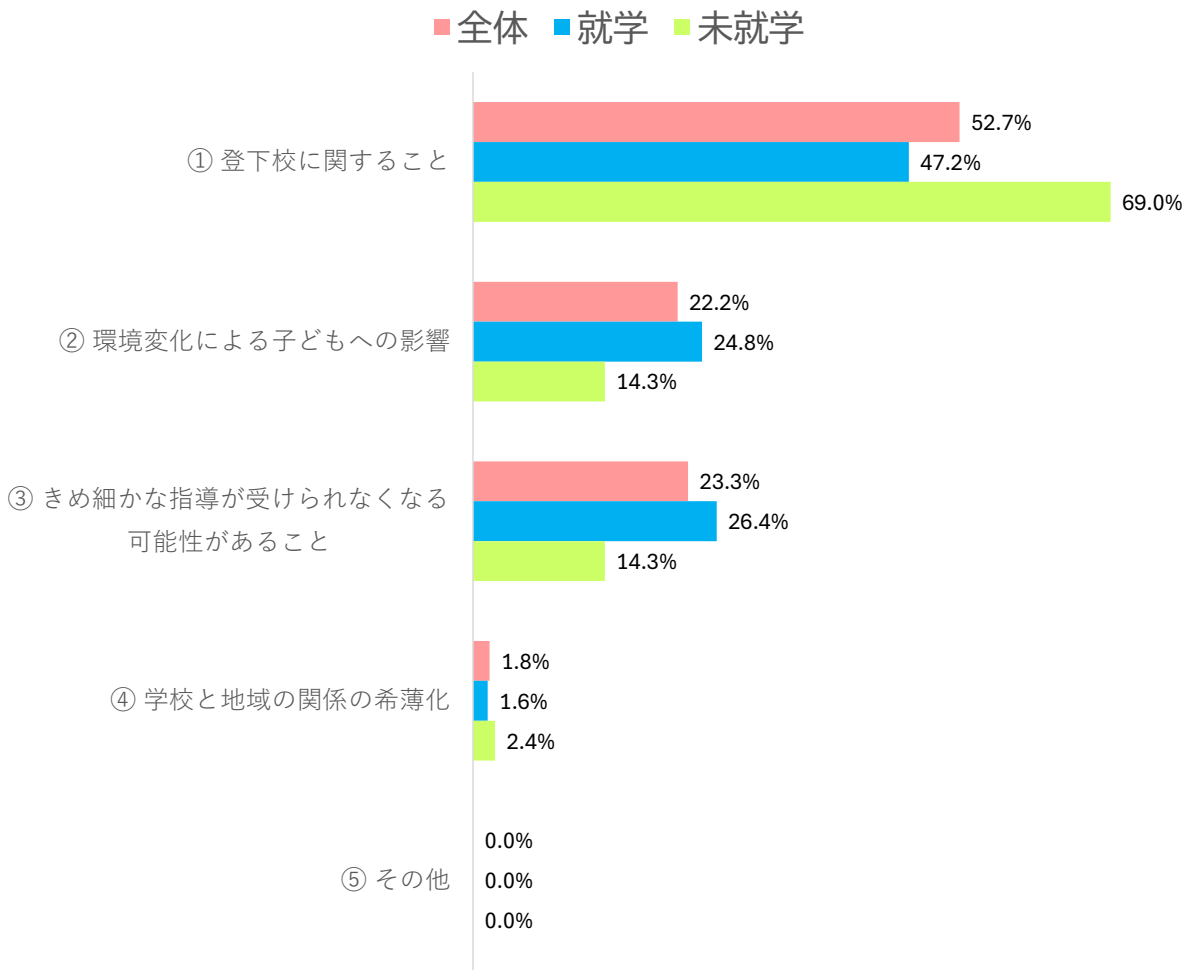
「①子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「②クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」が多くなっています。



4	魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

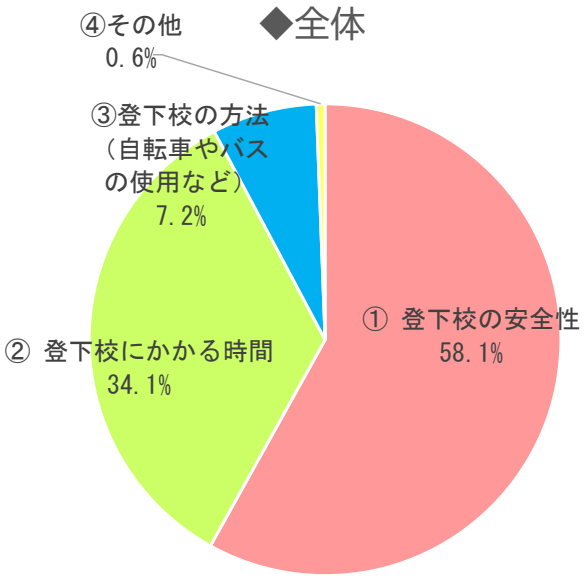
約半数の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

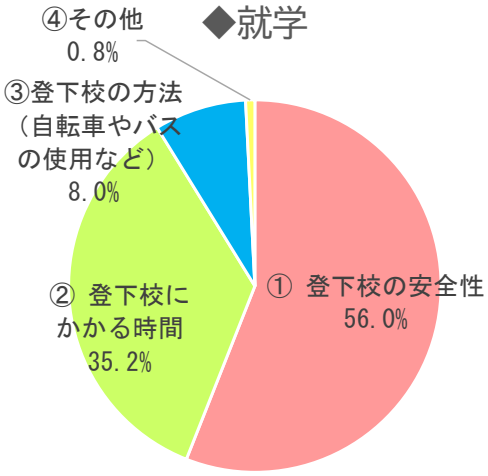


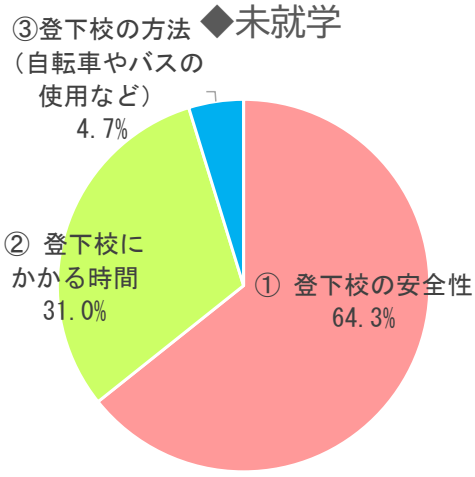
5	学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

約６割の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。







「④ その他」の回答

◆就学

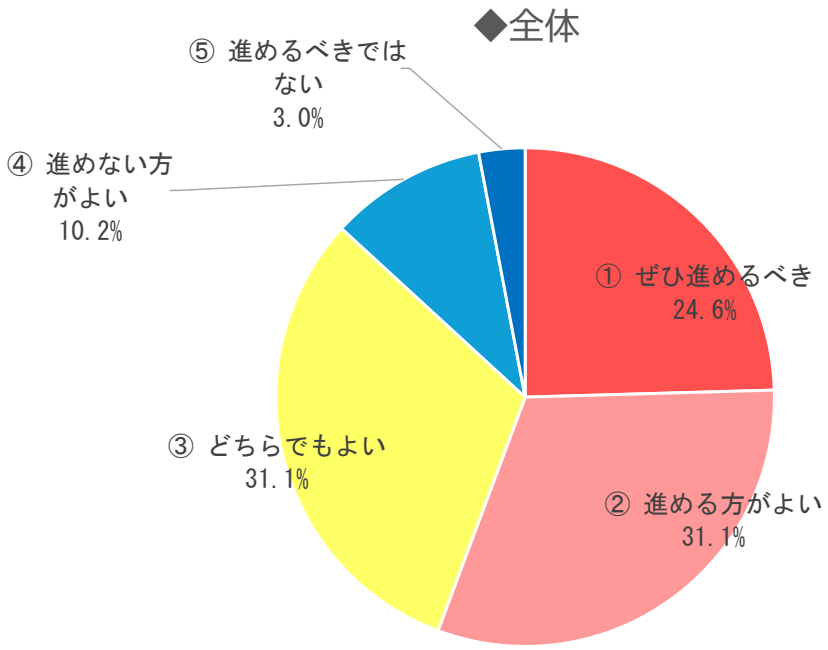
・保護者の車送迎をOKにしたら良いのでは？近距離でも遠距離でも、防犯面でも酷暑の面でも子どもが徒歩で登下校する事に不安を感じています。生徒数が少ない学校は通学班が無いので1人で登下校する子もいて危ないです。駐車場と朝学童も設置して欲しい。

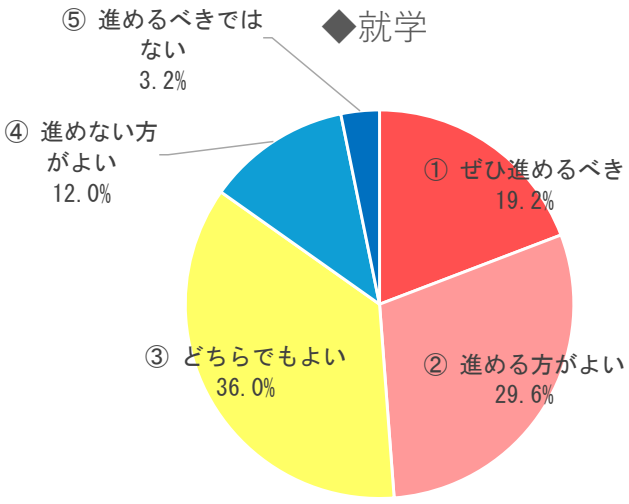
6	市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。（1つ）

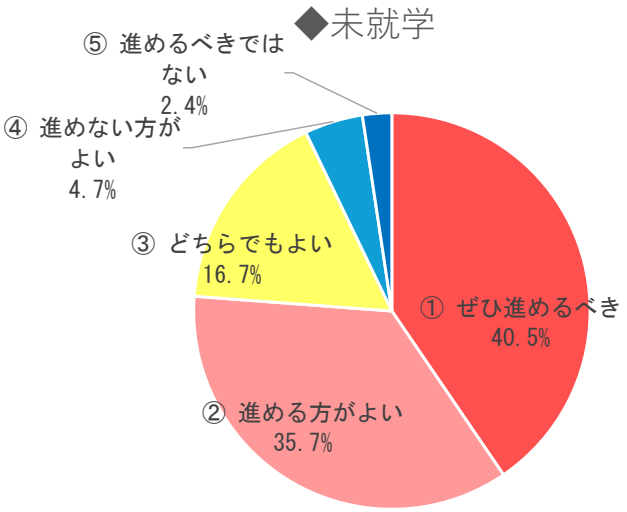
●回答結果の概要

約55％の方が「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と考えています。

「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」と考えている方は約13％となっています。



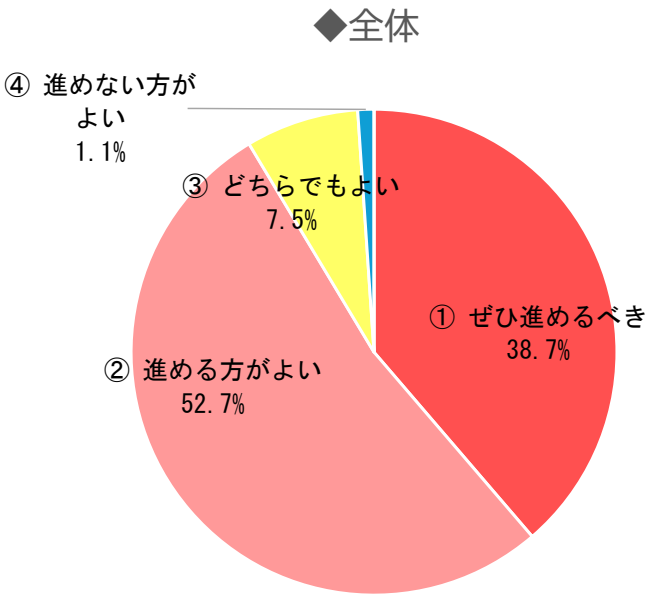


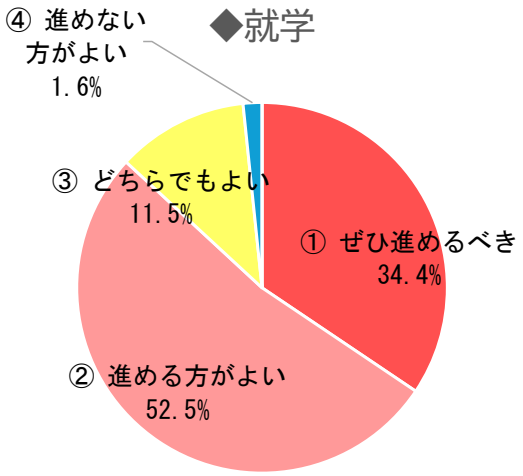


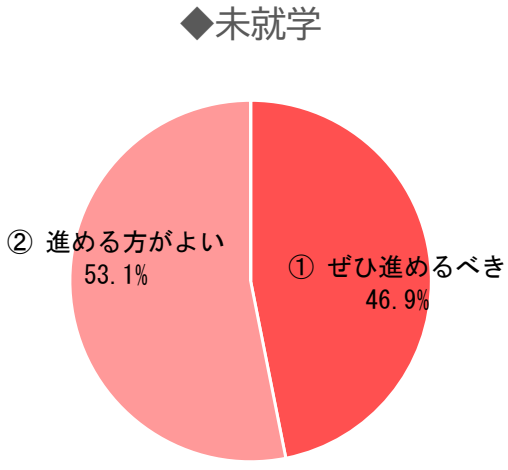
7－1	6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。高森台小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で、①又は②を選んだ方の約9割が、「高森台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。「④ 進めない方がよい」と考えている方は「就学」で1名、「⑤ 進めるべきではない」と考えている方は「就学」「未就学」ともにいません。



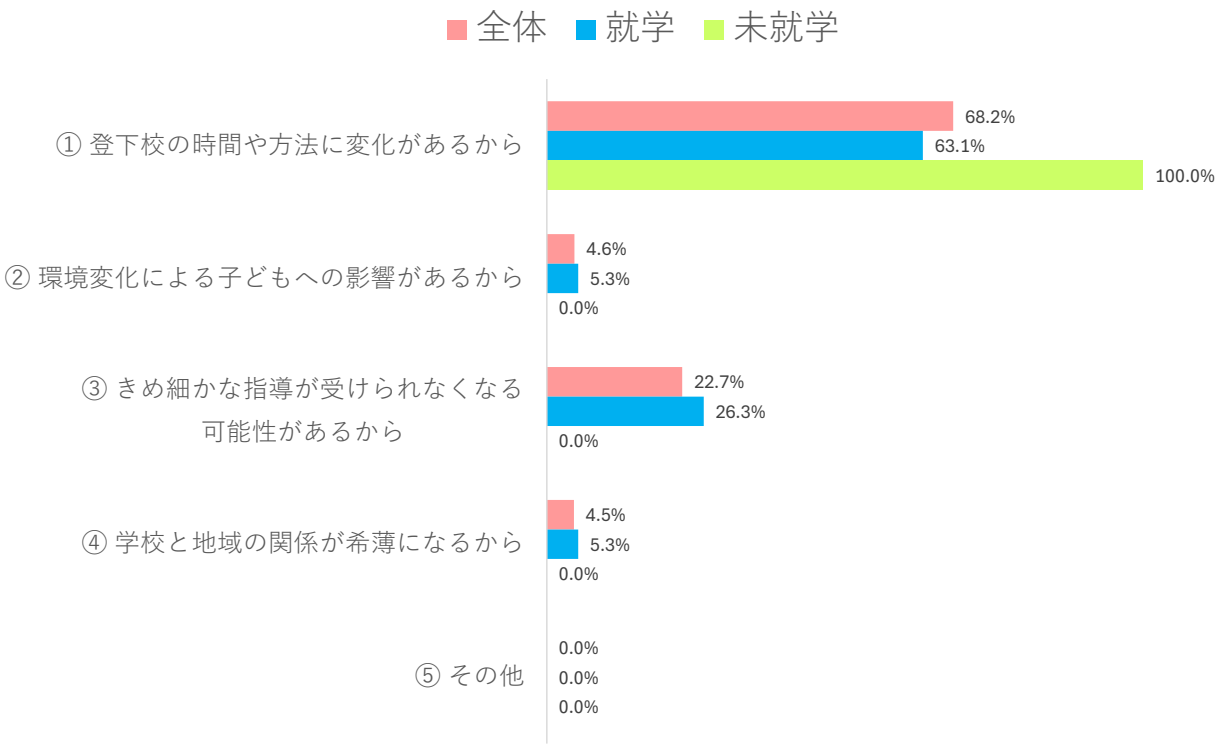




7－2	6の質問で「④　進めない方がよい」と「⑤　進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

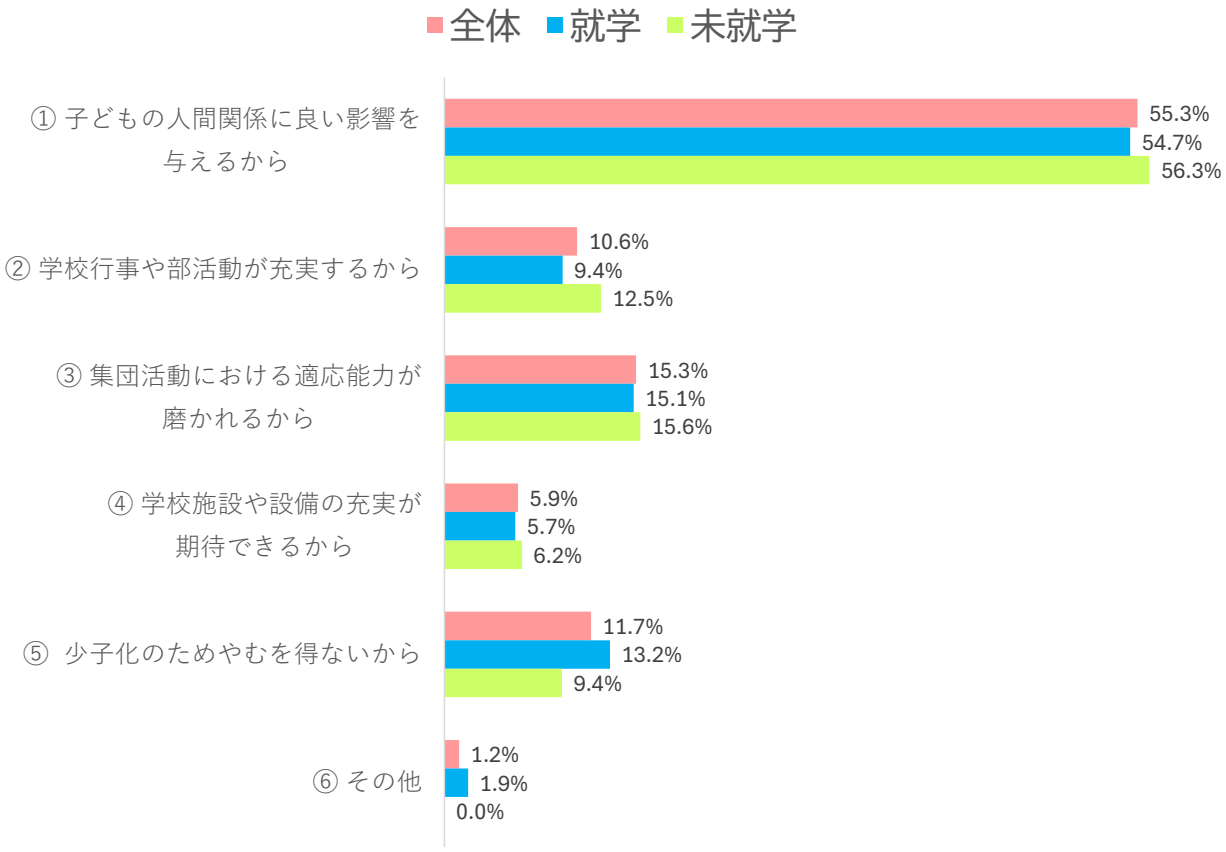
「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多く選ばれています。



8－1	7－1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が最も多く、次いで「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が多くなっています。



「⑥ その他」の回答

◆就学児

子どもたちにとって、授業や学校行事が充実して過ごせるのであれば進めるべきだと思います。

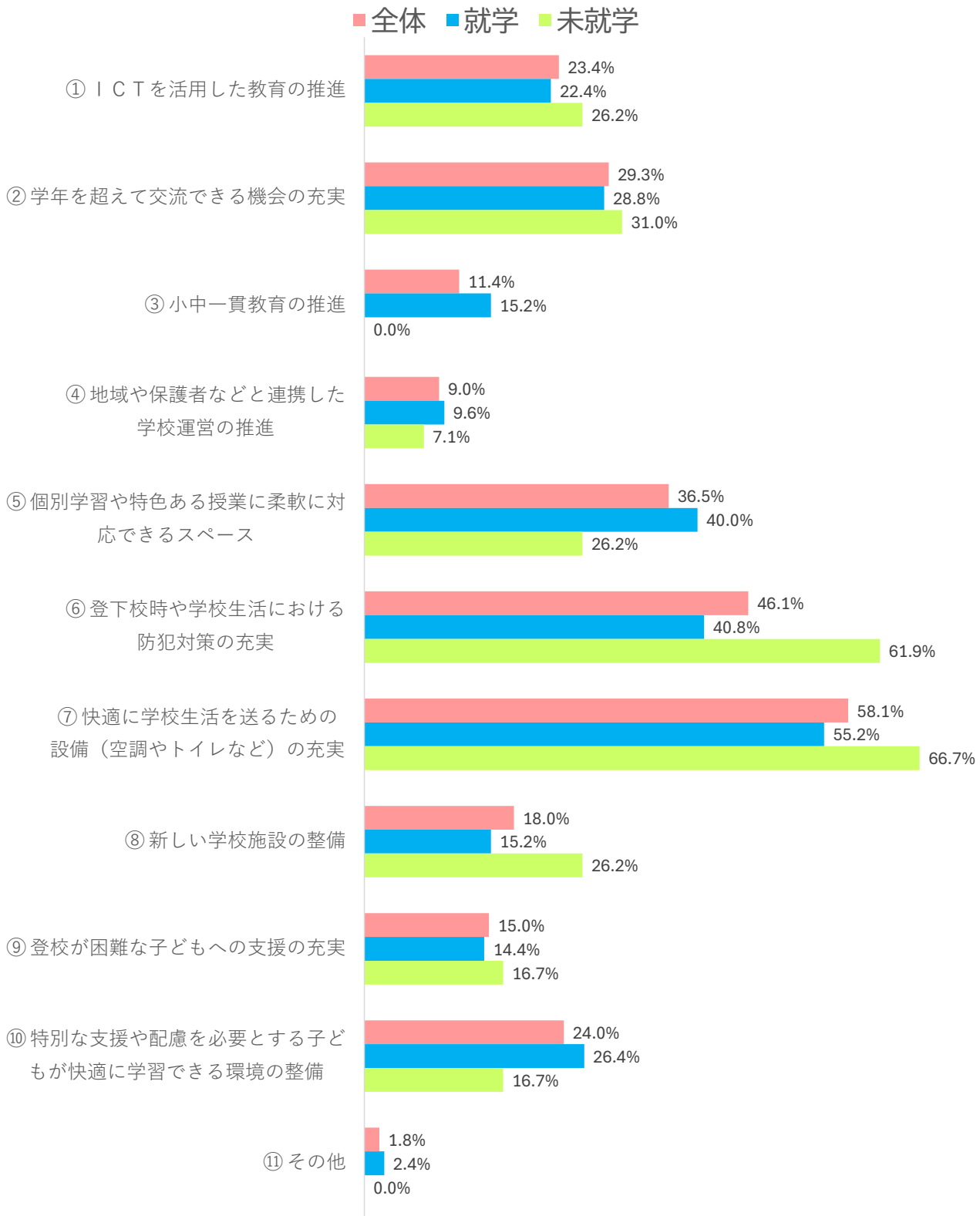
8－2	7－1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として、最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

7－1の質問で「④ 進めない方がよい」が１名で、「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

9	これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。（3つまで）

●回答結果の概要

「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑦快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」が多くなっています。



9「⑪ その他」の回答

◆就学児

・ICT教育と平行して、あえてアナログな体験(実際に目で見る、耳で聞く、物を作る、本を読むなど)も積極的に学校教育に取り入れていっていただくことを期待します。そうした体験が減っているように感じるため。

・暗記型でなく探究型の学び、steam教育、グローバルな教育→世界で生きてく知恵を授けてほしい。

・諦めて変更や統合に踏み切るのではなく、人を地域に呼び入れる工夫を考えて欲しい。他の地域とは違った魅力のある地域を目指して行動することに期待している。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

問い合わせ先
春日井市教育委員会　学校教育課
電話番号：0568-85-6149　FAX：0568-85-0991
Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp